

地域安全ニュース

令和5年9月



「こども110番のいえ」の皆様へ

いつも子供たちの安全・安心のための活動にご協力いただきありがとうございます。今回はこれまでにあった京都府下における「こども110番のいえ」活動の「**効果的事例**」を紹介しますので、活動の参考としてください。

不審者

小学生女兒が公園で遊んでいたところ、過去に体を触ってきた男がベンチに座って女兒を見つめていたことから怖くなり、近くの「こども110番のいえ」(民家)に逃げ込みました。同家では女兒の安全確保を行うとともに、学校へ連絡するなどの保護活動を行いました。

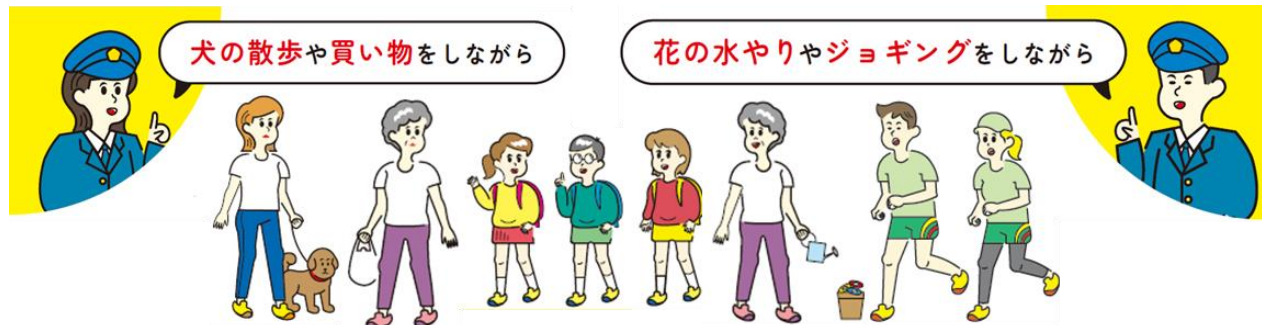
声かけ、撮影

小学生男児等が公園で遊んでいたところ、見知らぬ男から飴を差し出され「食べるか」と声をかけられた上、スマートフォンで撮影をされたことから、近くの「こども110番のいえ」(民家)に逃げ込みました。同家では直ちに110番通報するなど、保護活動を行いました。

つきまとい

女子中学生が歩行中、自転車に乗った男がニヤニヤしながら追いかけてきたため、近くの「こども110番のいえ」(コンビニエンスストア)に逃げ込みました。同店では中学生を事務室に入れて安全を確保するとともに110番通報するなどの保護活動を行いました。

誰でも **簡単・気軽** にできる「**ながら見守り活動**」にご協力願います！



京都府警察本部 生活安全企画課 犯罪抑止対策室
子供安全対策係 075-451-9111



地域安全ニュース

令和5年9月

「こども110番のいえ」の皆様へ

いつも子供たちの安全・安心のための活動にご協力いただきありがとうございます。
ごさいます。今回は活動するにあたっての「**心がけ**」についてお知らせします。

～心がけ～

子供たちとのコミュニケーションを大切に

子供は、知らない人の家には駆け込みにくいので、登下校の時間帯に子供たちを見かけたら、「おはよう」、「こんにちは」、「おかえり」など声をかけ、日頃から顔見知りになりましょう。



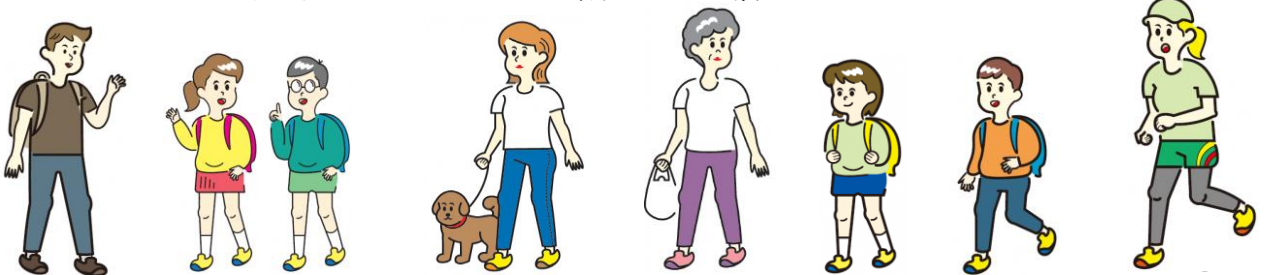
こども
110番
のいえ

「ながら見守り活動」にご協力願います

「ながら見守り活動」とは、

通勤、通学をしながら、**散歩**をしながら、**買い物**をしながら
ジョギングをしながら、**事業活動**をしながら

など、日常生活の中で子供の見守り活動をすることです。誰でも気軽に地域の安全安心につながる活動ができます。ご協力をお願いします。



なお、京都府警察においては、みんなで子どもの安全を見守ろうという願いを込めて、**自動車用啓発マグネットシート**（A3サイズ）を作りました。

自動車につけて協力してくださる事業者様は、下記二次元コードからアクセスして、フォームに必要事項を入力して、申し込みをお願いします。



【デザイン】



【二次元コード】

京都府警察本部 生活安全企画課犯罪抑止対策室
子供安全対策係 075-451-9111



活動するにあたっての心構え

①子供たちとのコミュニケーションを大切に

子供は、知らない人の家には駆け込みにくいので、登下校の時間帯に子供たちを見かけたら、「おはよう」、「こんにちは」、「おかえり」など声をかけ、日頃から顔見知りになりましょう。



②プレートは目立つ位置に

「こども110番のいえ」は子供に知ってもらうことが大切です。プレートは、玄関・店舗入口など目立つ位置に取り付けましょう。



③玄関・店舗入口まわりの整理整頓を

子供たちは恐怖感から逃れたい一心で駆け込んできますので、子供たちが駆け込みやすい環境づくりに努めましょう。

④いつでも、だれでも対応できるように

子供が避難してきたときは、いつでも対応できるように、家族の方や従業員の方々などにも、活動要領を共有しておきましょう。

⑤無理な活動はしない

不審者に対して、立ち向かったり、追いかけたりするなどの無理な活動は絶対にしないようにしましょう。

⑥防犯情報などの活用を

地元の警察署等から発信する防犯情報などを活用し、地域でどのような犯罪が発生しているか知っておきましょう。



How to 防犯情報を入手するには・・・

府警ホームページ
京都府警察からの
総合情報発信窓口



防災防犯情報メール
Eメールで発生状況を
通知



京すぐメール
犯罪発生情報や
防犯情報などの
広報資料を通知



Yahoo! 防災情報
犯罪情報は、
Yahoo! JAPAN
アプリで受信可能

